


令和2年度（2020年度）学校版環境ISOへの取組

< 水俣市立久木野小学校 >

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<p>【節 水】①水を大切にします</p> <p>【節 電】②電気を節約します</p> <p>【ゴミ減量】③ゴミの分別・減量をします</p> <p>【環境美化】④花いっぱいになります</p> <p>【意識向上】⑤自分で決めた環境行動目標を守ります</p> <p>【家庭での実践】⑥家庭でも環境ISO活動を実践します</p>
行動	 	<p>【節水】掃除時の雑巾洗いは、バケツに入れた水を使用する。</p> <p>【節電】教室を離れる時や下校時には電気のスイッチを切り、使用しない電気コードを抜くことを児童の係活動の一環として実施した。</p> <p>【ゴミ減量】裏紙の積極的利用を行っている。また、紙の再利用ボックスを設置し、プリントや色紙の切れ端を利用している。</p> <p>【環境美化】全校一斉で「エコタイム」「JRCタイム」を実施し、花の苗植え、花壇の整備等を行った。また、「山づくりが水俣の海づくりにつながる」という地域環境保全の観点から、植林活動を実施する予定である。</p> <p>【意識向上】全校児童・職員がチェックカードに毎月の状況を報告することで意識の向上や取組の活性化を図った。</p> <p>【家庭での実践】ISO 環境標語の募集を行い、ポスターを作成して各家庭に配布・掲示を依頼する予定である。</p>
記録		<p>6つの行動目標についての毎月のチェックカードによる取り組み状況の振り返りを行った。その結果を基にして、児童の環境美化委員会が集計を行い記録した。毎月の達成率を数値化してグラフに表している。また、毎月の水道・電気使用量も継続してグラフ化し掲示している。</p> <p>本年度は、KBSNチェックも行った。Kは、靴箱・傘立て、Bは、ベランダ、Sは、スリッパ、Nは、流しである。この活動により、児童は意識して学校環境の整備に取り組んだ。</p>
見直し		<p>水の使用量は、一昨年度と昨年度と比較すると減少している。昨年度は環境美化のための花いっぱい運動の水かけが要因で水の使用量が多かった。今年度は、昨年度の反省を生かし、水かけ等における水の使用量を考えた活動を行ったことが要因であると思われる。</p> <p>また、電気使用量は昨年度と変わらないか増える見込みである。エアコンによる冷房や暖房の使用が増えたために、電気の使用量が増えたことが原因である。今年は、コロナ禍のため窓を開けたままにしておかなければならなかったことも一因である。</p>

2 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・行動目標を毎月振り返ることで、意識して行動する児童が増えた。（節水・節電等） ・花いっぱいの美しい環境が整備されてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は、コロナのため、委員会の活動時間をとることが難しかった。児童の主体的な取組を促すことで、環境美化委員会の活動を、さらに活性化させたい。